

|      |                            |    |    |      |    |     |     |
|------|----------------------------|----|----|------|----|-----|-----|
| 科目名  | 教育・保育課程論                   |    |    |      |    |     |     |
|      | 【卒業必修】 【保育士必修】 【幼稚園教諭二種必修】 |    |    |      |    |     |     |
| 授業形態 | 講義                         | 学年 | 1年 | 開講時期 | 後期 | 単位数 | 2単位 |
| 担当教員 | 渡辺 一弘                      |    |    |      |    |     |     |

|         |   |
|---------|---|
| 内容および計画 | <p>本科目は、幼稚園の教育（保育）がどのような道筋をたどって進められるかを、保育所の状況も踏まえて、全体的な計画を示す教育課程と、それを具体化した指導計画について、具体例を示しながら講義を行い、各自指導計画の作成を行う。具体的には、先ずカリキュラム編成における保育者の選択と課題について検討し、次に日本と諸外国の幼児教育（保育）カリキュラムの思想と歴史を学ぶ。次に、実際の保育所と幼稚園におけるカリキュラム編成、教育課程作成のための子どもの理解・観察の方法、子どもの発達課程に応じた教育課程の内容を確認し、実際の指導計画の編成と事例を検討した上で指導計画を作成する。最後に、幼児教育（保育）におけるカリキュラム評価とその方法や教育課程（保育課程）編成における協力と連携を確認し、今後の幼児教育（保育）とカリキュラム編成の課題を検討する。</p> |
| 1       | カリキュラム編成における保育者の選択と課題   |
| 2       | 日本の幼児教育（保育）カリキュラムの思想と歴史   |
| 3       | 海外の幼児教育（保育）カリキュラムの思想と歴史（1） 19世紀までの幼児教育（保育）カリキュラムの思想   |
| 4       | 海外の幼児教育（保育）カリキュラムの思想と歴史（2） 20世紀以降の幼児教育（保育）カリキュラムの思想   |
| 5       | 保育所と幼稚園におけるカリキュラム編成   |
| 6       | 教育課程編成に必要な2つの視点とその実際  |
| 7       | 教育課程作成のための子ども理解・観察の方法   |
| 8       | 子どもの発達過程に応じた教育課程の内容   |
| 9       | 長期指導計画の編成と事例（1） 指導計画の種類と長期指導計画の編成   |
| 10      | 長期指導計画の編成と事例（2） 長期指導計画の事例   |
| 11      | 短期指導計画の編成と事例（1） 短期指導計画の編成と事例、短期指導計画案の作成   |
| 12      | 短期指導計画の編成と事例（2） 短期指導計画案の作成  |
| 13      | 幼児教育（保育）におけるカリキュラム評価とその方法   |
| 14      | 教育課程（保育課程）編成における協力と連携   |
| 15      | 今後の幼児教育（保育）とカリキュラム編成  |

|     |      |                |     |      |
|-----|------|----------------|-----|------|
| 教科書 | タイトル | 『新版 幼児教育課程論入門』 |     |      |
|     | 著者名  | 石垣恵美子他編        | 出版社 | 建帛社  |
|     | ISBN |                | 発行年 | 2011 |

|     |  |
|-----|--|
| 参考書 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・『幼稚園教育要領&lt;平成20年告示&gt;』文部科学省</li> <li>・『保育所保育指針&lt;平成20年告示&gt;』厚生労働省</li> <li>・『幼稚園教育要領解説』文部科学省</li> <li>・『保育所保育指針解説書』厚生労働省</li> </ul> <p>その他適宜紹介する</p> |
|-----|--|

|      |              |  |     |
|------|--------------|--|-----|
| 成績評価 | 評価方法         |  | 割合  |
|      | 定期試験         |  | 50% |
|      | 小テスト         |  | 20% |
|      | レポート         |  | 20% |
|      | その他、授業中の取り組み |  | 10% |

|        |   |
|--------|---|
| 学習到達目標 | 幼稚園における教育課程を理解し、保育所の状況も踏まえて、それを具体化した指導計画を自分で作成できるようにする。 |
|--------|---|

|      |      |
|------|------|
| 先修条件 | 特になし |
|------|------|

|     |  |
|-----|--|
| その他 |  |
|-----|--|